

令和5年度事業計画

1. 「海の日」普及啓蒙事業

(1) 「海の日」記念式典の開催

本年、名古屋地区においては、7月5日（水）14時頃から名古屋合同庁舎第一号館の共用大会議室において、中部運輸局愛知・岐阜運輸支局長表彰式が開催されます。また、名古屋市公会堂において、7月25日（火）14時から中部運輸局、中部地方整備局、第四管区海上保安本部の主催により、式典並びに海事関係功労者表彰式が行われます。

当協会は、被表彰者の方々に海に関するグッズを贈呈します。

また、その他の地区では、運輸支局並びに海事事務所所在地において、関係官庁等の主催により、式典及び海事関係功労者表彰式が行われます。

(2) 「海の日」・「海の月間」広報

「海の日」・「海の月間」行事として各地で行われるイベント等について、中部運輸局の協力をいただき一覧表を製作し、運輸局のホームページに掲載するとともに、ポスターを関係先に配布します。また、当協会もホームページを制作しましたので、こちらにも掲載することとします。

(3) 「海の日」・「海の月間」パレード

中部地区では名古屋市において、7月17日の海の日には街頭パレードが実施されることから、当協会も参画し、「海の日」・「海の月間」の広報に努めます。

(4) 「海の日」ポスターコンクール入賞作品の展示

日本海事広報協会（本部）が毎年実施している「海の日」ポスターコンクールで、2023年度の入賞作品7点（大賞1点、優秀賞2点、佳作3点、奨励賞1点）について、本部から展示の要請がありましたので、中部運輸局にも協力をお願いしたところ、協力していただけることになりました。昨年度と同様に、名古屋合同庁舎第一号館（本局）、岐阜運輸支局内、三重運輸支局内、静岡運輸支局内及び名古屋港ポートビル2階回廊ギャラリーに7月の海の日前後一週間程度展示して、海事思想の普及啓蒙に努めることとします。

(5) 中学生の海の絵画コンクール

今年度も引き続き、「海の日」広報事業の一環として、次代を担う青少年の心に海や船への関心を深めてもらうため、中部独自の取り組みとして、中部運輸局、中部地区各県教育委員会の後援をいただき、中部5県下の中学校の生徒から、海や船等を題材とする絵画を募集することとします。

なお、優秀作品には賞状と副賞を授与し、受賞作品数点を名古屋港ポートビルにおいて展示

するとともに、金賞・銀賞・銅賞受賞作品を東京のサークルクラブ協会が主催する「我ら海の子展」に応募することとします。また、三重県海事広報協会が主催する絵画コンクールの受賞作品も、四日市港ポートビルにおいて展示することとします。

2. 海事思想普及事業

(1) 海事施設見学会及び講習会の開催

- ① 「船との出会い事業」として、海事施設見学会（海事施設、港湾、造船所、物流施設、海事博物館等の見学及び講習会等）を開催するとともに、見学希望者に対して案内、斡旋をします。

昨年度は、新型コロナウイルスの感染が全国に蔓延したことから、見学会は静岡を除き中止としました。今年度も同様に実施できない時は、代替事業やオンライン等を活用した出前授業について、中部運輸局等関係団体のご協力をいただき実施する予定です。

なお、名古屋市教育委員会の了解を得て、昨年11月に名古屋市立の全小学校（262校）に「出前授業」の申込書等を送付しました。今年4月以降に申込書の提出があった場合は、当該小学校と打ち合わせを行い、小学5年生又は6年生を対象とした出前授業を実施します。

- ② 旅客船による体験乗船会を開催します。
- ③ 青少年を対象とした海洋教室を開催します。
- ④ 練習船、巡視船等の協力を得て、船内見学会等を実施します。

(2) 広報資料の編集、配布

（公財）日本海事広報協会（以下「本部」）発行の新聞「海上の友」の斡旋のほか、「海の日ノート」、中部運輸局発行の「海事産業：海の仕事発見隊」等の広報資料を効果的に配布して、広報・宣伝を図ります。

また、海事施設見学会等で参加者に配付して海事思想の普及啓蒙を図るために、海事産業施設マップ：四日市港を三重県海事広報協会の協力をいただき、作成します。

(3) 小学生向けの副教材の配布等

本部が、小学生に対する海事思想の普及・啓蒙活動の一環として、豊橋市内の全小学校5年生を対象に、平成29年度に編集委員会で教師の意見を取り入れて、副教材「海運と船と港の役割」を完成しました。その後、この副教材を使用して平成30年12月にモデル授業を実施していただきました。

過去2年間は、新型コロナウイルスの影響で実施されていませんが、今後もモデル授業を実施し、アンケートをもとに、副教材の見直し等に活用することになっていることから、本部が編集委員会等を実施する場合は、当協会も参画し、本部のお手伝いをするものとします。

(4) 海浜清掃の実施

「海の日」広報事業の一環として、関係団体の協力を得て、名古屋港、豊橋港、田子の浦港、伊東港、敦賀港において、海浜清掃を実施します。

3. 地 方 事 業

- (1) 名古屋港
- ①海事施設見学会（7月末）
 - ②海事施設見学会（7月頃：豊橋市内の小学5年生の社会科担当教師を対象とした見学会）
 - ③海事施設見学会（8月初め頃：ジュニアシッピングジャーナリスト賞への応募を前提とした見学会）
 - ④夏休み伊勢湾発見ツアー（8月末）
 - ⑤常滑及び蒲郡ボートレース場との連携事業として「夏休み 親子de名古屋港！」の取り組み
- (2) 清水港
- ①山間小学校生徒を対象とした港湾施設見学会
 - ②浜名湖レース場での「ボートレース場の親子の遊び場」を活用した取り組み
- (3) 四日市港 「コンビナートクルーズ」の取り組み
- (4) 福井県内 三国ボートレース場でのバーチャルボートレース体験及び東尋坊周遊クルージング
- (5) その他「海の月間」行事として、在港船慰問、入院船員慰問等の行事を各港の状況に合わせて実施します。